



「ほっかいどう住宅フェア2023」出展案内

令和5年(2023年)4月6日

ほっかいどう住宅フェア実行委員会事務局
(北海道建設部住宅局建築指導課)

イベント概要

【ほっかいどう住宅フェア】

■概要：

国土交通省が定める『住生活月間』の理念、取組に基づき、道内自治体や住宅関連団体、工務店、ハウスメーカー、資材メーカー、エネルギー事業者等の関連企業が集い、「ゼロカーボン北海道」を始めとする社会的・政策的課題に対し、住宅及び住宅関連分野における各種取組や製品などについて一般ユーザーへ官民が連携して広く情報発信・周知を行い、課題解決への取組の実効性の向上や道民の豊かな住環境、住生活の実現への寄与、住宅産業の活性化などにつながることを期待して開催するものです。

※ 令和3年度（2021年度）から開催しており、2023イベントで3回目となる。

【住生活月間とは…】

- ・国民一人ひとりが、住宅・居住環境・住まい方について広く考える機会を提供し、住意識の向上を促すことで快適な住生活の実現を目指すことなどが主な目的。
- ・豊かな住生活を実現するため、関係団体等が一体となり総合的な啓発活動を展開する。
- ・毎年、10月を「住生活月間」と位置づけ、国土交通省や一般社団法人住宅生産団体連合会などが主体の実行委員会が主催する「住生活月間中央イベント」は毎年、各都道府県持ち回りで開催。
- ・全国各地でイベントやセミナーなどの啓発活動を展開。

【開催概要】

- ▶ 会場：札幌市北3条広場（通称：アカプラ）＋道庁赤れんが庁舎前庭
- ▶ 開催日程：令和5年(2023年)9月15日（金）～17日（日）
- ▶ 設営：9月14日（木）～15日（金）
- ▶ 撤去：9月17日（日）～18日（月）
- ▶ 有料出展ブース数：30小間程度（2022イベント 57小間）
- ▶ 入場料：無料
- ▶ ターゲット：全般
- ▶ 来場者目標：10,000人
- ▶ 主催：ほっかいどう住宅フェア実行委員会



2022イベントの様子（アカプラ会場）

イベントテーマ

■イベント名称（仮）

『House,Life,Collection ～ほっかいどう住宅フェア2023～』

■テーマ（要素）

要素1 「環境を守る住まいと暮らし方」

⇒ ゼロカーボン北海道、SDGsにつながる高性能住宅と省エネルギー、省CO₂などエコライフの実現・方法のPR

要素2 「住まいとつくる健康的な暮らし」

⇒ 家族（主に女性）をターゲットに健康的な暮らしの実現と住まい（住宅）との関わりをPR

要素3 「住まいをつくる素敵なお仕事」

⇒ 子どもをターゲットにした住宅・建築のお仕事体験の実施

要素4 「暮らしを彩る多様な住まい方」

⇒ 移住、地方でのスローライフなど新しい暮らし方の提案とそれを支える住まいのあり方のPR

要素5 「住まいがもたらす素敵暮らし」

⇒ 住まいが持つオシャレ空間が生み出す素敵暮らしを想像させるヴィジュアル的演出の実施

結果的に

“健康”や“環境”など暮らしを豊かにする

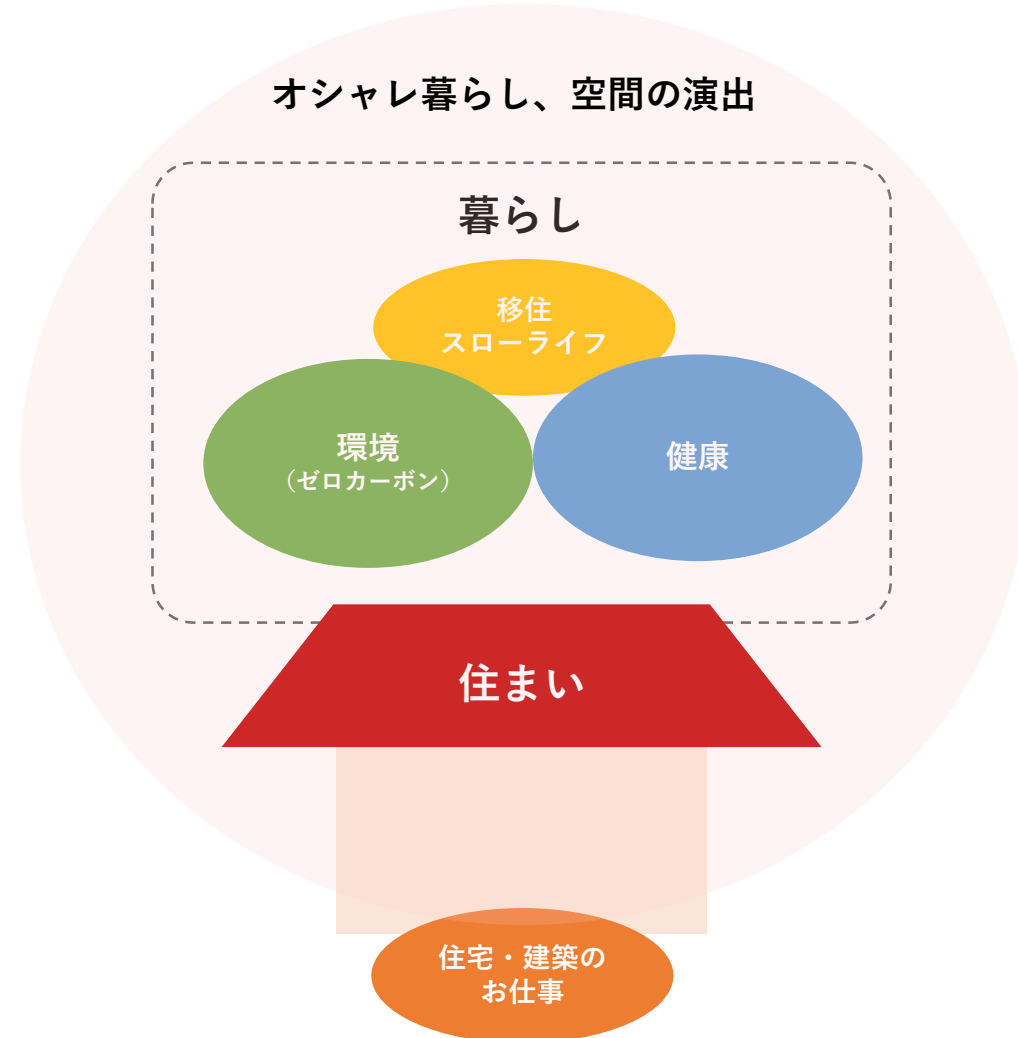
そのベースには住まいが大きく関わっていること

北海道には北方型住宅を始めとする質の高い住まいがある

住まいの質や住まい方によって、人生を豊かにし

地球環境を守ることが出来ることを感じてもらう

■イベントテーマ立て付け（構成・演出）イメージ



企画イメージ

ゼロカーボンな暮らしゾーン

ゼロカーボン北海道が描く未来やSDGsな社会の実現と住まいや暮らしの関係性を訴求するゾーン。出展は、脱炭素や省エネへの貢献、自然と調和した暮らしなどを訴求する住まいや設備、資材などに関する企業や団体が対象。

〔出展〕 ブース出展：15小間（募集10小間）

健康的な暮らしゾーン

ヒートショック対策、シックハウス対策、湿度や換気のコントロール、自然素材の活用や緑化など住まいの性能や暮らしの環境が与える心身への影響について訴求するゾーン。心身の健康には暮らしの基礎となる住宅が重要ということをPR。

出展は、上記対策を行っている工務店、ハウスメーカー、資材メーカーやその他関連企業・団体が対象。

〔出展〕 ブース出展：7小間（募集7小間）

住宅・建築お仕事体験ゾーン

子ども向けに、大工や左官、クロス貼り、タイル貼りなどの住宅建築の現場のお仕事や、建築家（建築設計）のお仕事、インテリアデザインのお仕事、また、住宅・建築の基礎的な足場や鉄筋業などのお仕事……などなど、住宅や建築に関わるお仕事体験コーナーを実施。企業・団体出展は、仕事体験を通じ、技術力の高さなどをPR。

〔出展〕 ブース出展：9小間（募集5小間）

移住・スローライフゾーン

地方部などへの移住や地方部でのスローライフなどについて、住まいとともに作るライフスタイルを提案・PRするゾーン。

出展は、移住などを訴求する自治体や団体、ライフスタイルを含めた住まい方の提案などを行う設計事務所や不動産事業者、出版社などが対象。

〔出展〕 ブース出展：4小間（募集3小間）



素敵な暮らしヴィジュアル

イベント会場や住まい、暮らしのオシャレ演出イベント会場周辺の通行者に対してインパクトのある会場のオシャレ演出の仕掛けを行うほか、会場を訪れた人などに対して、住まいにおける暮らしのイメージを、生活感ではなく「素敵な空間でのオシャレな暮らし」を感じさせるようなビジュアル演出をイベント全体で行う。

ステージイベント

アカプラ会場に特設ステージを設け、著名人によるトークショー（テーマ：ライフスタイルやスローライフ、移住など）、アーティストLIVE、キャラクターショーなどのほか、出展者によるPRタイム、イベントテーマ企画などを行う。ステージイベントの様子・内容は収録し、後日YouTube等でアーカイブ配信を行う

〔雨天対策〕雨天により会場イベント中止の場合、出展者PR等の動画収録、後日配信などを想定。

住まい・暮らしセミナー

住宅の建設・購入、リフォームを考えている家族や、暮らしの充実を求める女性向けに各種セミナーを開催する。住宅資金、移住・ワーケーション、インテリアコーディネート、リフォーム・リノベーションなどがテーマ。

ワークショップ

来場した女性や子どもが手軽に楽しめ、かつ生活に彩りを与えるようなワークショップを行う。2022イベントで好評だった組子コースターづくりや、女性向けのフラワーアレンジメントなどを候補に検討。

企画

例)

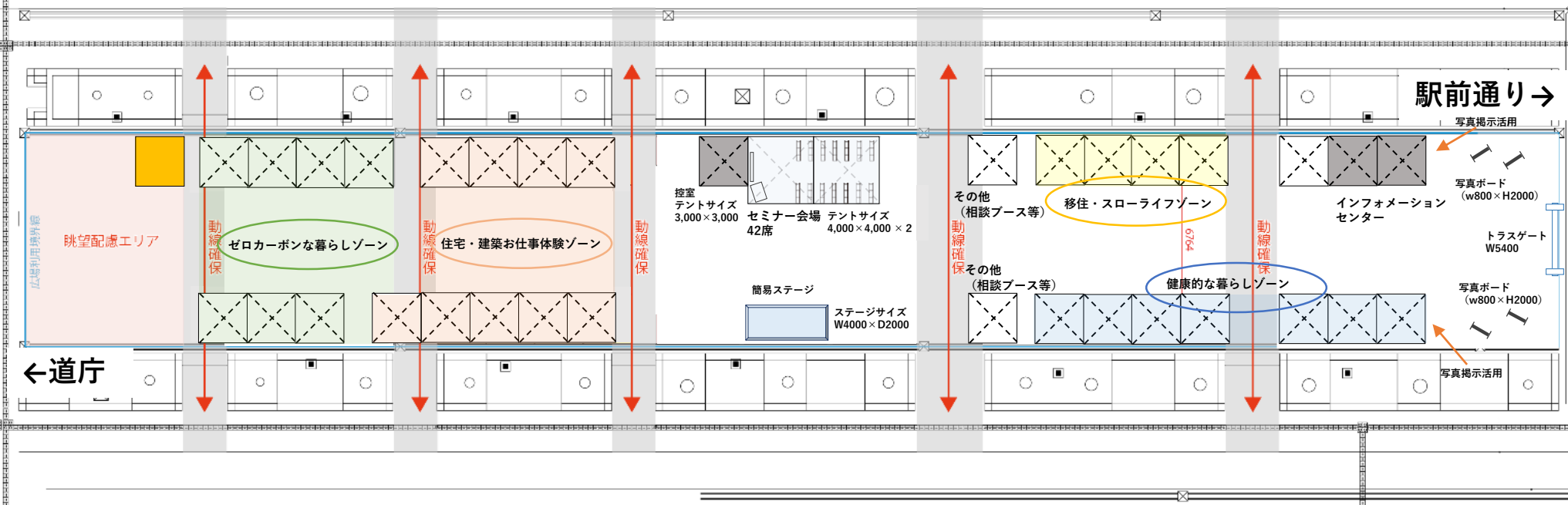
- ・小学生住宅俳句コンテスト
- ・会場周遊スタンプラリー

など

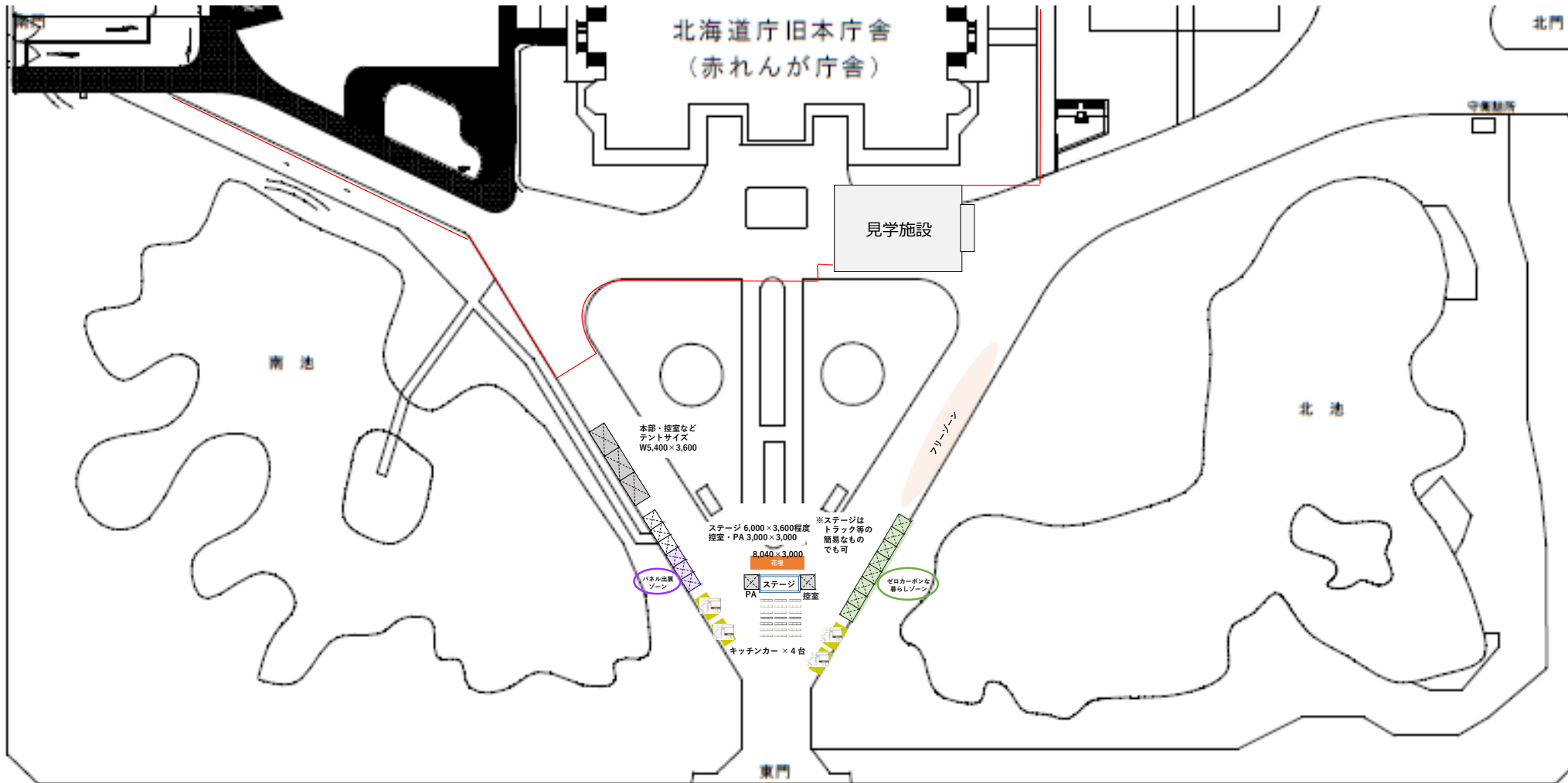
会場配置計画案 (アカプラ)

- [出展] 3000×3000mmテント×30
- [インフォメーションセンター] 3000×3000mmテント×2
- [セミナー会場] 4000×4000mmテント×2
- [セミナー控室] 3000×3000mmテント×1
- [簡易ステージ] 4000×2000 (想定サイズ)

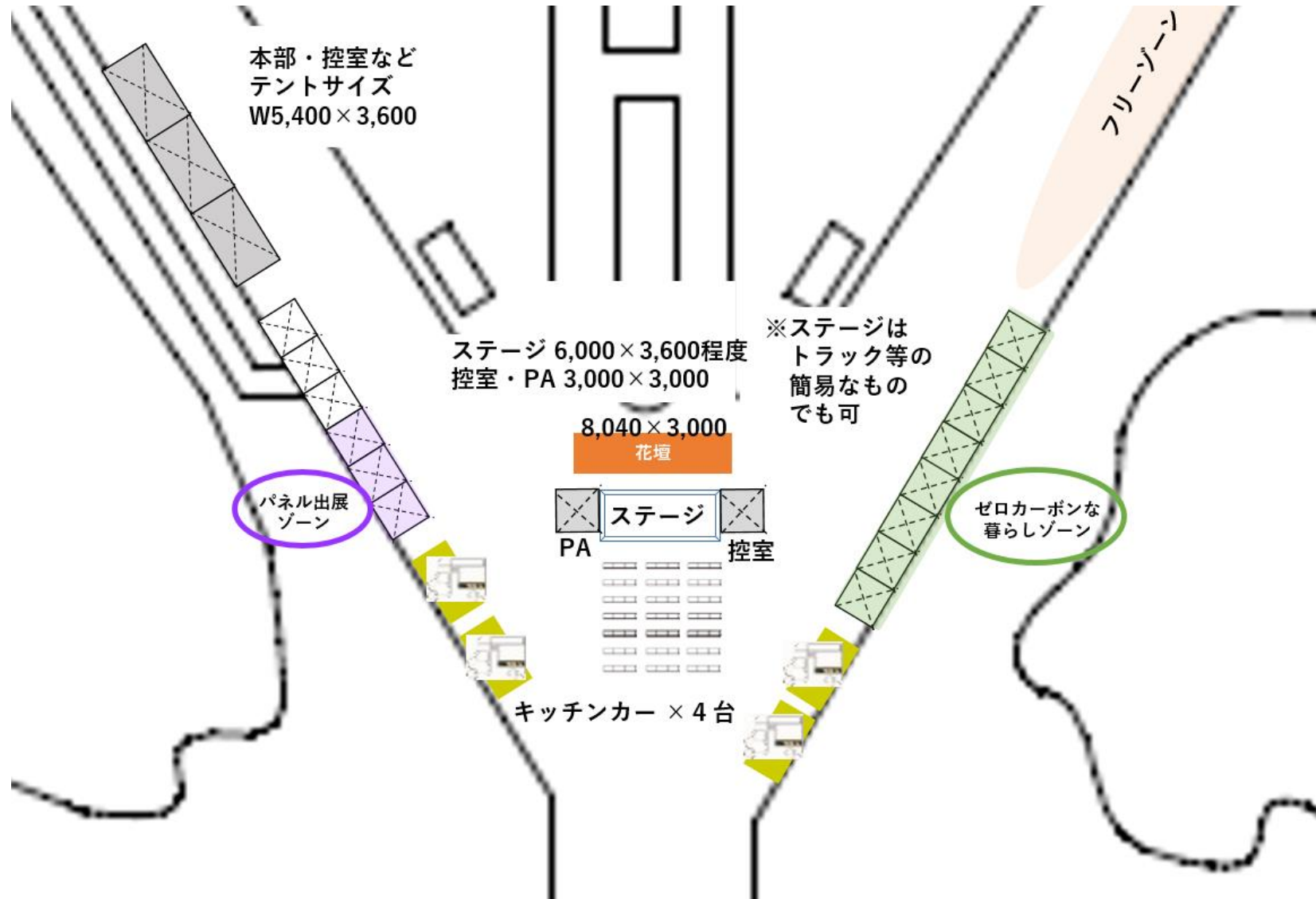
※イベント企画や出展者の募集状況により今後変更する場合がある



会場配置計画案（赤れんが庁舎前庭）



会場配置計画案（赤れんが庁舎前庭）拡大版



会場出展等ブース（テント）設置計画案

テントサイズ	テーマ・使用目的等	ブース数	道・事務局 関連	有料 ブース数	備考
3.0×3.0m	ゼロカーボンな暮らしゾーン	15 小間	5 小間	10 小間	
	健康的な暮らしゾーン	7 小間	0 小間	7 小間	
	住宅・建築お仕事体験ゾーン	9 小間	4 小間	5 小間	
	移住・スローライフゾーン	4 小間	1 小間	3 小間	
	パネル出展ゾーン	3 小間	0 小間	3 小間	
	その他（相談ブース等）	5 小間	3 小間	2 小間	
	展示・出展計	43 小間	13 小間	30 小間	
	インフォメーションセンター	3 小間	3 小間	0 小間	
	セミナー会場控室	1 小間	1 小間	0 小間	
	ステージ控室	1 小間	1 小間	0 小間	
	ステージPA	1 小間	1 小間	0 小間	
	小計	49 小間	19 小間	30 小間	
4.0×4.0m	セミナー会場	2 小間	2 小間	—	
5.4×3.6m	運営本部・控室	3 小間	3 小間	—	
合計		54 小間	24 小間	30 小間	